

## 富良野の新しい条例をつくろう 文化芸術座談会 記録

昼の部 令和4年6月13日(月) 13:30~15:30

参加者 18名

出席委員：篠田、藤田、太田、中村、石平、桑原、吉田、岡本

内 容 ①これまでの経緯 ②文化芸術の定義 ③条例の意義 ④各グループでの討論

### 【Aグループ ファシリテーター：太田委員・吉田委員】

#### 富良野の文化芸術の特徴

- ・演劇

#### 残したい富良野の文化芸術

- ・伝承文化(祭り、獅子舞)、へそ家族(市民劇団)、演劇を通じたコミュニケーション教育

#### 新しく作りたい文化芸術

- ・いろいろな文化があるが、まとめて知る機会(場所)がない。動画、デジタルサイネージ、SNSを活用してはどうか
- ・情報共有できるシステムが必要
- ・シニア劇団(新たに作りたいもの)、世代間の交流が必要
- ・冬が長いので、雪を使った文化・イベントを作れないか、雪だるまコンテスト、雪像コンテスト
- ・文化が子どもにとって遠くなっている。
- ・地元のアーティストを学校教育に活用できるシステムが必要。新しい文化会館を拠点に→市の補助が必要

#### たたき台について

##### 感じたこと

- ・前文は必要なのか、目的が最初に来ないと頭に入ってこない、むずかしい、わからない、
- ・条例ができたら、かみ砕いた市民版が必要

##### 必要なセンテンス等

- ・農村文化を入れてもらいたい、農産物を育てる知恵



### 【Bグループ ファシリテーター：桑原委員】

#### 富良野の文化芸術の特徴

- ・テレビ局との関係、倉本聰、北の国から、演劇、富良野塾OB、市民劇
- ・まちと自然の共存
- ・富良野には文化芸術を生み出す土壌があるというのは強み

#### 残したい富良野の文化芸術

- ・富良野の伝統的な教育活動は残したいが、スクールバンドは指導の面で難しいところがある
- ・演劇、クラシックバレエ、弥栄太鼓
- ・文化活動に対して先生によって温度差がある

#### 新しく作りたい文化芸術

- ・映像の文化が今後若者のニーズとして大切になってくる
- ・食文化

#### たたき台について

- ・手作り感があってよい、よみやすい、読み込むことはしない、
- ・大切な点を凝縮したダイジェスト版が必要



## 【Cグループ ファシリテーター：岡本委員・篠田委員】

### 富良野の文化芸術の特徴

- ・ 景色や自然（を素材にしたものづくり）、演劇（意外と少なかった）、学校の授業にプロの役者が来てくれる
- ・ 一体感がない、発信不足、個の力は強いが行かされていない

### 残したい富良野の文化芸術

- ・ へそ祭り、演劇、風景・景観、
- ・ 文化人が多い、職人はいるが継承がされて行けていない

### 新たに作りたい文化芸術

- ・ ポップブリッジの活用しての作品展示
- ・ 子どもたちが、スポーツ・文化活動等自由に活動できる場～フリーの撮影スポット
- ・ つなぐ人がいない、文化芸術の情報をストックし発信・マッチングする人が必要
- ・ 大人も子どもも楽しめるフェス
- ・ あるものを活かしていく（建物含め）、空きスペースの活用

### たたき台について

#### 感じたこと

- ・ 演劇文化～文化は演劇だけではないので包含的な表現にできないか  
みんな違って皆いい～経済至上主義の表現と矛盾している
- ・ 中高生の意見が欲しい（アニメ、ユーチューブ等）

#### 必要なセンテンス等

- ・ 「子ども主役」「教育」「心を育てる」の視点を前文に入れてほしい
- ・ 9条の「交流」の観点を独立させてほしい



## 【Dグループ ファシリテーター：石平委員・藤田委員】

### 富良野の文化芸術の特徴

- ・ しがらみがない街、富良野には四季以上のたくさんの良い季節がある、富良野は感情が表現できる  
イングリッシュガーデン、自然、

### 残したい富良野の文化芸術

- ・ 倉本演劇の思想（持続可能な社会）
- ・ 書道、短歌、日本舞踊、演劇、ドラマ、観光教育、部外者を受け入れる心、菊愛好会、北時計、自然  
渡辺医院、島田停

### 新しく作りたい文化芸術

ほたる祭り、七夕まつり、樹木プレート、食の祭典、文化ギャラリー

### たたき台

#### 感じたこと

- ・ 長い、わかりやすく、
- ・ 前文の中の表現で、「幸福」よりも「幸せ」がいいのでは、
- ・ 今の時代にはあっているが将来的にどうなるか
- ・ 富良野らしいキャッチコピーがあると良い

#### 必要なセンテンス等

- ・ 倉本さんの言葉では新の文明社会＝経済、環境、文化がバランスよく支えあう社会→このメッセージを加えてはどうか
- ・ 富良野に来て・見て・感じて富良野文化条例（キャッチーでテンポよく）



夜の部 令和4年6月13日(月) 18:30~20:30

参加者 : 19名

出席委員: 篠田、藤田、太田、中村、石平、原田、桑原、吉田、岡本

内容 ①これまでの経緯 ②文化芸術の定義 ③条例の意義 ④各グループでの討論

### 【Aグループ ファシリテーター：岡本委員・藤田委員】

#### 富良野の文化の特徴

- ・街並みが良い、ラジオふらの(少年の主張)、フェスの開催、自然体験、テレビドラマの影響が大きい、文化レベルが高いと自負している人が多いがそうでもない、伝統文化が根付いている、団体の発表の場が少ない

#### 残したい富良野の文化芸術

- ・自然景観、演劇、へそまる探しができる(マンホール等)環境、ワイン用ブドウの景観、林業、農業雪で遊べる場所

#### 新しく作りたい文化芸術

- ・自然文化を発信、食べ物を作ってる、食文化(富良野の職はおいしい)、書店、まちなかにニングルテラス(売るだけではなく、見てもらえる場)、コミュニケーション事業~全学年で

#### たたき台

##### 感じたこと

- ・前文の意図は分かるが、市民のものになるか疑問(伝わるか?)、わかりやすい文が良い、文化芸術が何を指しているかわからない、なぜ必要なかが伝わらない、短いキャッチフレーズが必要
- ・子どもたちの意見も必要~映像、ユーチューブなどの重要性が出てくると思う→それにまつわるWi-Fi・ネット環境にも言及されると思う。
- ・条例を作るだけでなく、定期的に見直すなど継続が必要

##### 必要なセンテンス等

- ・共生、環境というワードを入れてもらいたい
- ・産業感が強い、余暇があるから(文化活動を)やるんだよという雰囲気でもいい~富良野時間

### 【bグループ ファシリテーター：桑原委員・石平委員】

#### 富良野の文化芸術の特徴

- ・富良野は自然が重要なワード、演劇、ドラマ、へそ
- ・世代を超えて、文化芸術に関わっている人が多いと感じた。

#### 残したい富良野の文化芸術

- ・富良野の歴史という視点で意見があった。
- ・演劇、景観、自然、ハードも必要

#### 新しく作りたい文化芸術

- ・映像、アニメ、e-スポーツ
- ・劇場シアター等ハードも必要
- ・統一した看板



#### 条例について

##### 感じたこと

- ・難しい
- ・条例に使える表現に縛りはあるかもしれないが、小学生でもわかりやすく表現してはどうか?  
例えば：この約束(条例)は、富良野市の文化芸術がみんなのためになるための大切なものです。そのために次のようにジャンル(グループ)に分け、みんなが理解できるようにしました。みんなのアイディアとセンスを活かして、ふらのに住むすべての人が心豊かに安心して生活できるようにします。

- ・子どもに配って始めて親が目を通す。それがなければ、誰も見ようとしなのではないか
- ・12条は前文に入らないか

#### 必要なセンテンス等

- ・創造・創造→「そうぞう」とひらがな表記にして、読む人に字を当ててもらってはどうか。
- ・乳幼児→乳はいらないのでは、どこまでを対象とできるか不明
- ・理念はみんなのものなので「何々しましょう」程度の表現で良いのでは。障害は障がいと表記すべき

### 【Cグループ ファシリテーター：太田委員・原田委員】

#### 富良野の文化芸術の特徴

- ・ふれあいサロン 東山フォトコンテスト 獅子舞、 フットパス（食と自然と音楽の融合）

#### 残したい富良野の文化芸術

- ・演劇、市民劇 農業体験、スクールバンド

#### 新しく作りたい文化芸術

- ・交流できる場所、人と人・人と芸術のマッチング
- ・芸術家同士、サークル同士の融合、関わり合い～大文化祭、市民ミュージカル
- ・冬のイベント（長い冬なのにアクティビティが少ない）

#### たたき台

##### 感じたこと

- ・誰がどう伝えるか、よくわからない、乳幼児となっているが、乳児は対象としなくていいのでは
- ・前文に北の国・倉本聡が入っているが条例にいれても良いものだろうか

##### 必要なセンテンス等

人をつなく、郷土愛、多世代交流、農村文化

### 【Dグループ ファシリテーター：吉田委員・篠田委員】

#### 富良野の文化芸術の特徴

- ・演劇 コミュニケーション教育 景観、へそ祭り、美意識が低い（まちの景観、新しい文化会館）、プロ意識が低い、役者が近くにいる
- ・観光は市民のためものなのか、訪れる人のためものなのかスタンスがはっきりしない
- ・移住者ばかりに目が向けられ、定住者への意識が低い

#### 残したい富良野の文化芸術

- ・北の国からイズム（工夫する力）、演劇、農村風景

#### 新たに作りたい文化芸術

- ・デジタルアート、野菜アート、食のイベント、子どもが集う場所、まちづくりにデザインを取り入れる、演劇人などが滞在し市民と交流できる場

#### たたき台について

##### 感じたこと

- ・範囲が広すぎる、富良野の特徴を突き詰めてはどうか、子ども目線も欲しい、市の責務の実行力が必要

##### 必要なセンテンス等

- ・マンガ、アニメ等多様な文化を受け入れる
- ・文化芸術に基づくまちづくりの推進

